

男子100多田が準決勝へ

陸上 日本学生対校選手権

陸上の日本学生対校選手権第2日は7日、川崎市の等々力陸上競技場で行われ、女子砲丸投げで郡菜々佳(九州共立大)が15斤60で2連覇を飾った。前日の円盤投げに続く2冠。尾山和華(福岡大)砲丸商高出が15斤33で2位だった。

男子棒高跳びはアジア大会代表の竹川侔生(法大)が5斤40で初優勝を果たした。男子15000斤はアジア大会代表の館沢亨次(東海大)が3分46秒28で制した。女子走り幅跳びは秦澄美鈴(武



男子1000斤の多田修平

庫川女大)が6斤06で優勝。男子円盤投げは姫路市立東中出身の幸長慎一(四国大)が51斤98で2位、岡崎一輝(立命大)尾崎西高出が51斤53で3位だった。女子4000斤リレーは日体大湯浅福田、広沢、山田、が44秒59の日本学生新記録で頂点に立った。男子4000斤リレーの関学大は39秒30で3位だった。男子1000斤の多田修

【男子】1500斤 ①館沢亨次東海大3分46秒28②才記弥波大大学院3分46秒42③田母神中大3分47秒32▽1万斤競歩 ①池田向希(東洋大)40分35秒34②川野(東洋大)40分42秒50③古賀平(関学大)は10秒55で予選を通過。8日に準決勝と決勝が行われる。

「脚が回った」  
 多田は好感触  
 男子1000斤の多田は向かい風2・4斤の予選1組を10秒55の1着で難なく突破。「今年一番脚が回った。アジア大会が終わってから走りも上がってきている」と納得の表情だった。

の自己ベストをマークしたが、日本人初の9秒台となる9秒98で優勝した。今季や精彩を欠く多田は8日の準決勝、決勝へ「追い風が吹けば自

明大40分56秒34▽400斤リレー ①中大(宮城)竹田、大久保、染谷39秒15②慶大39秒24③関学大39秒30▽走り高跳び ①長谷川直人(新潟医大)療福社大2斤18②水谷中京大2斤15③赤松(岐阜大)大学院2斤15▽棒高跳び ①竹川侔生(法大)5斤40②江島(日大)5斤30③石川(中京大)5斤20④沢白大5斤20⑤円盤投げ ①安藤夢(東海大)52斤10②幸長(四国大)51斤98③岡崎(立命大)51斤98▽やり投げ ①長沼元(国士館大)74斤01②崎山白大73斤99③坂本(大体大)73斤69  
 【女子】1500斤 ①高松智美(セシレ)名城大4分25秒50②橋本(会大)4分28秒53③日隈(鹿屋体大)4分28秒68▽1万斤競歩 ①橋本(日中)部院大47分33秒33②團田(中京大)47分40秒78③溝口(皇大)48分27秒11▽4000斤リレー ①日体大湯浅福田、広沢、山田、44秒59②大会新③立命大45秒03④福岡大45秒06▽走り幅跳び ①秦澄美鈴(武庫川女大)6斤06②神山(日体大)6斤01③権瓶(福岡大)6斤00▽砲丸投げ ①郡菜々佳(九州共立大)15斤60②尾山(福岡大)15斤33③西川(福岡大)15斤07▽七種競技 ①ヘンブル(恵中大)5分05秒0点②大会タイ③藤野(皇大)5分24秒0点④酒見(九州共立大)5分09秒0点

昨年この大会で10秒07